

研究テーマ

高野 陽太郎

明治大学サービス創新研究所 客員研究員

東京大学名誉教授

専門分野： 認知科学（認知心理学・社会心理学）

1. 鏡映反転

「鏡の中では左右が反対に見える」という現象。その理由については、プラトン以来、2千数百年に渡って議論が続いてきた。

その理由を説明する理論を組み立て、実験によってその理論を実証した。

◆ 『鏡映反転』（2015年 岩波書店）

2. 集団主義・個人主義

「日本人は集団主義的、欧米人は個人主義的」という日本人論の通説が事実とは一致しないことを、文献研究と新たな実験によって立証した。

◆ 『「集団主義」という錯覚』 (2008年 新曜社)

3. 外国語副作用

「母語ほどには習熟していない外国語を使用している最中には、思考力が一時的に低下した状態になる」という現象。

◆ 科学研究費プロジェクト (2014 - 2016年度)

代表者： 高野 陽太郎

分担者： 阪井和男 (明治大学)

原田康也 (早稲田大学)

森島泰則 (国際基督教大学)

1. 鏡映反転

いわゆる「鏡映反転」

：「鏡に映ると、上下は反対にならないのに、左右が反対になるのは何故か？」

実際の鏡映反転

◆ 左右が反対、上下はそのまま



◆ 左右はそのまま、上下が反対



◆ 左右も反対、上下も反対



◆ 左右もそのまま、上下もそのまま

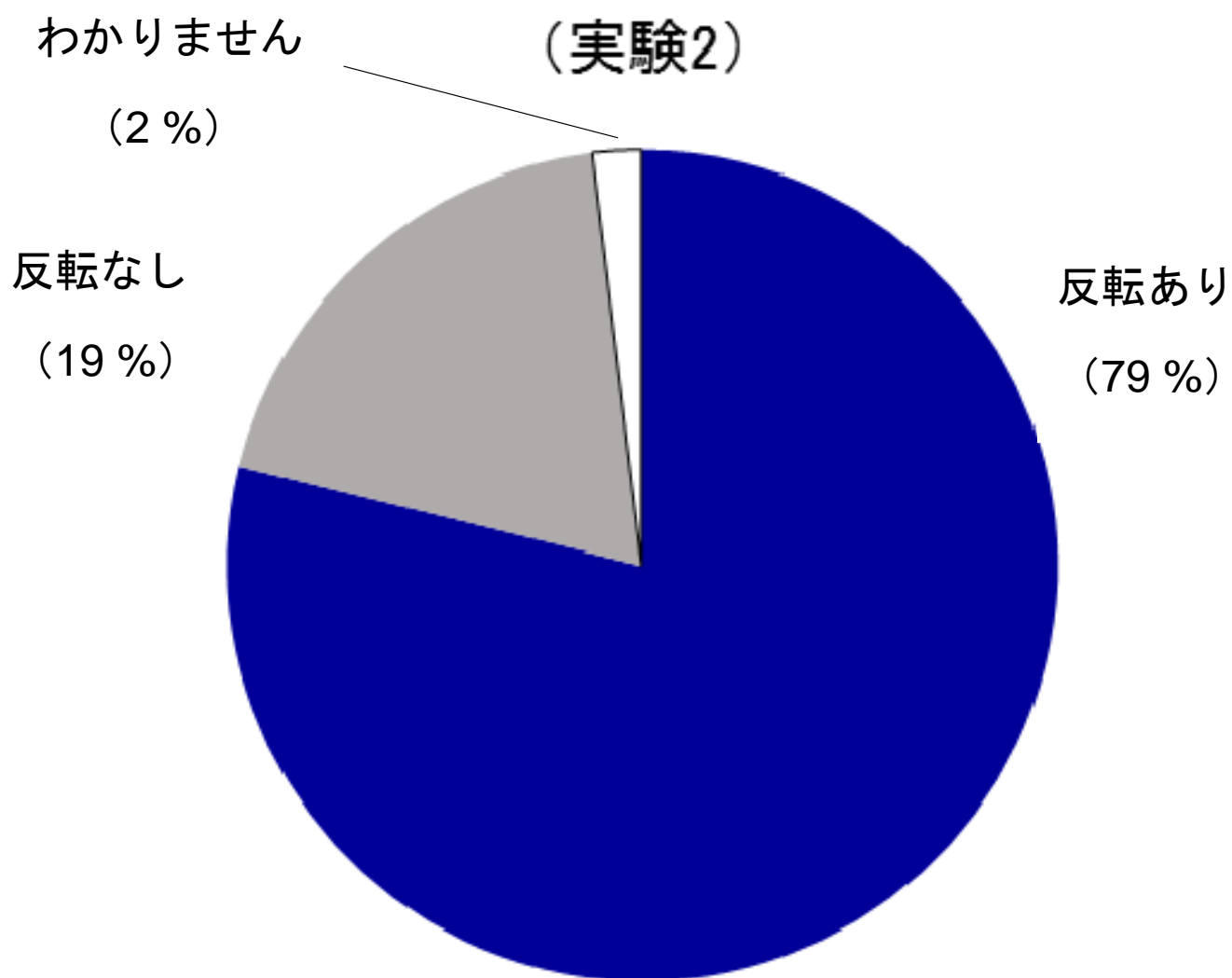


◆ ? ? ? ?



◆ 自分自身の鏡像

左右反転の認知 (実験2)



◆ 多重プロセス理論

鏡映反転は1つの現象ではない

鏡映反転は3つの異なる現象の複合である

- 視点反転（代表例： 自分自身の鏡映反転）
- 表象反転（代表例： 文字の鏡映反転）
- 光学反転（鏡面に垂直な方向の鏡映反転）

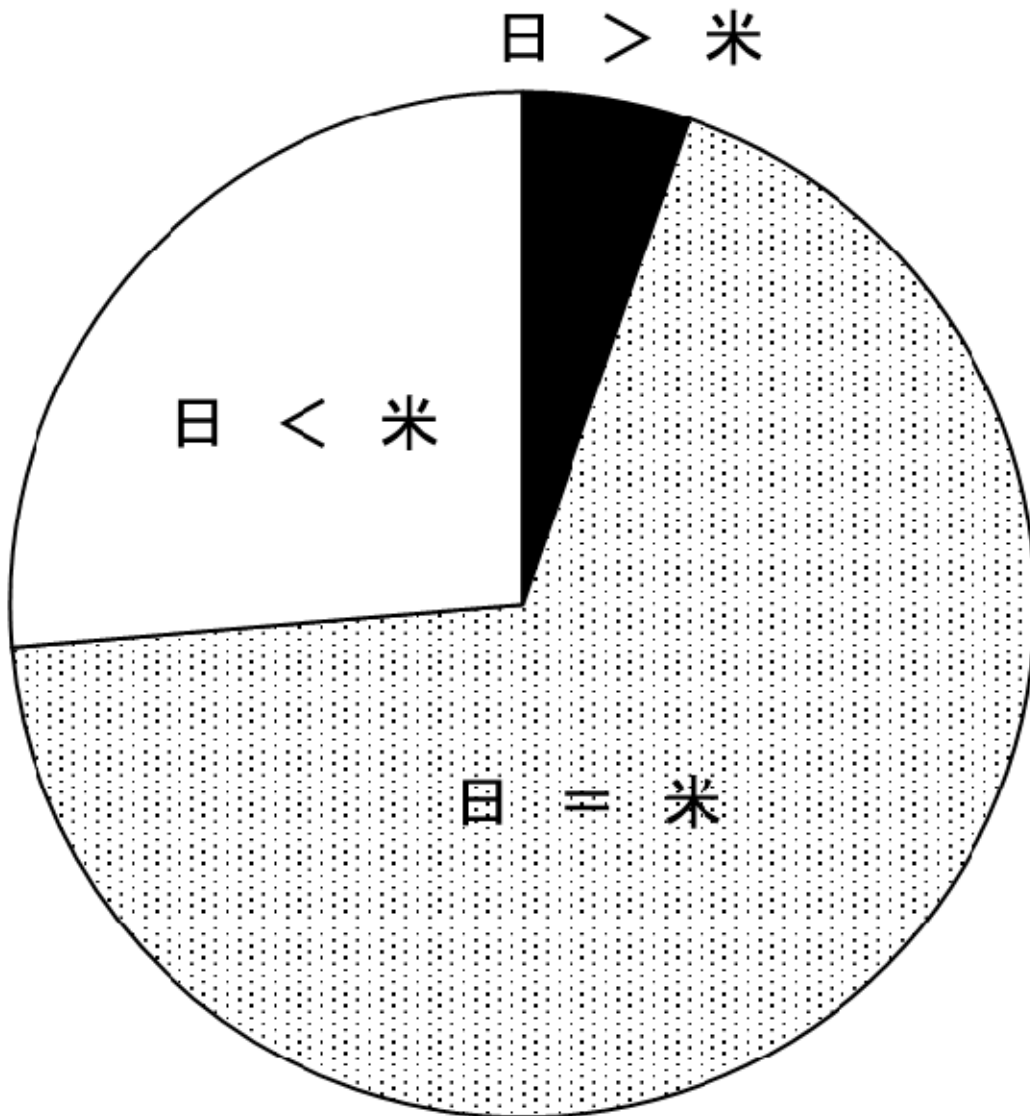


2. 集団主義・個人主義

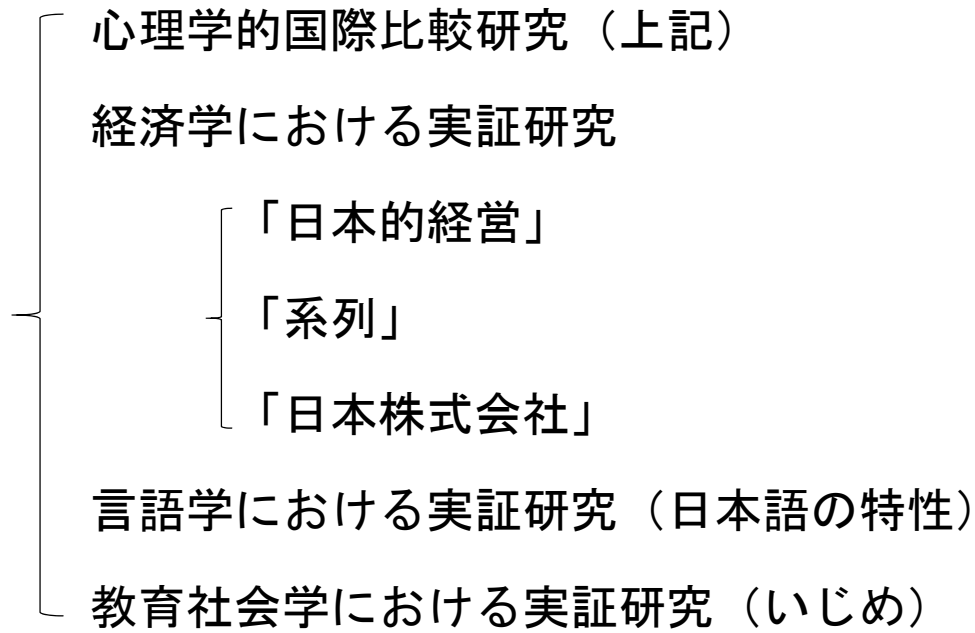
日本人論の通説

: 「日本人は集団主義的、欧米人は個人主義的」

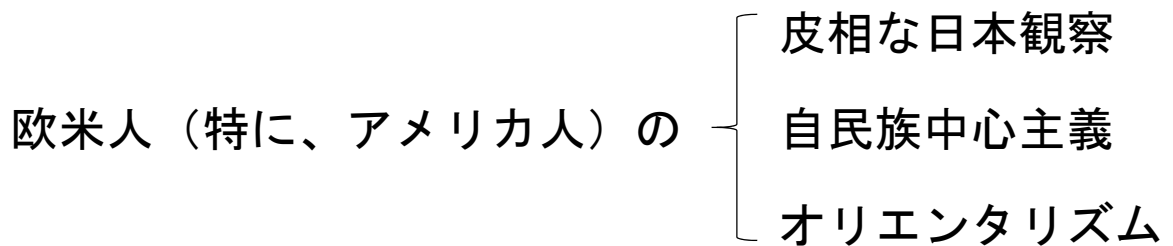
◆ 実証的な日米比較研究のまとめ（集団主義の強さ）



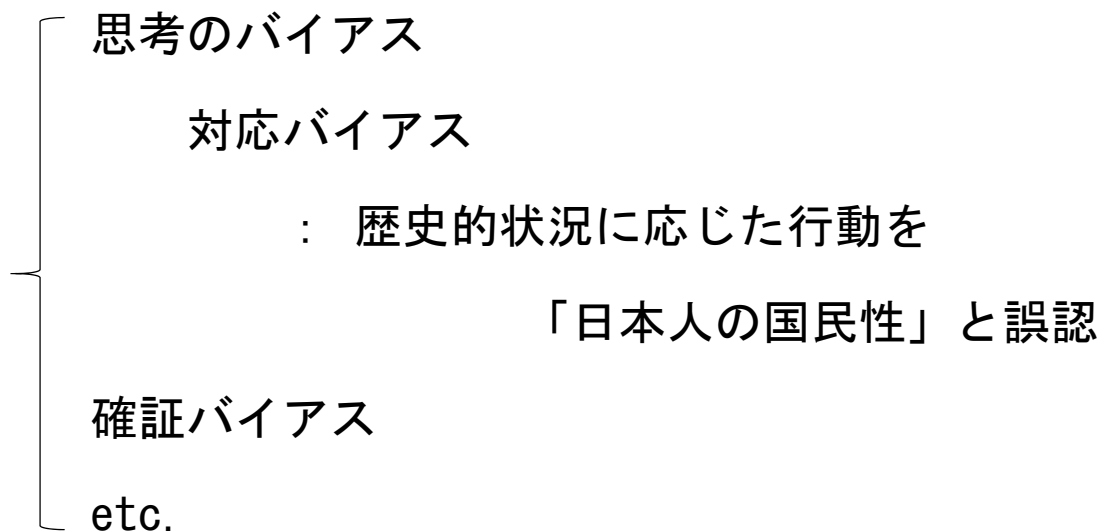
◆ 実証的研究は通説と不一致



◆ 「日本人 = 集団主義」説の起源



◆ 広く信奉されている理由



3. 外国語副作用

慣れない外国語を使っているとき

{ 外国語を使うのが難しい
+
思考力が一時的に低下した状態になる

◆ 理論的な説明

= 注意の資源理論による説明

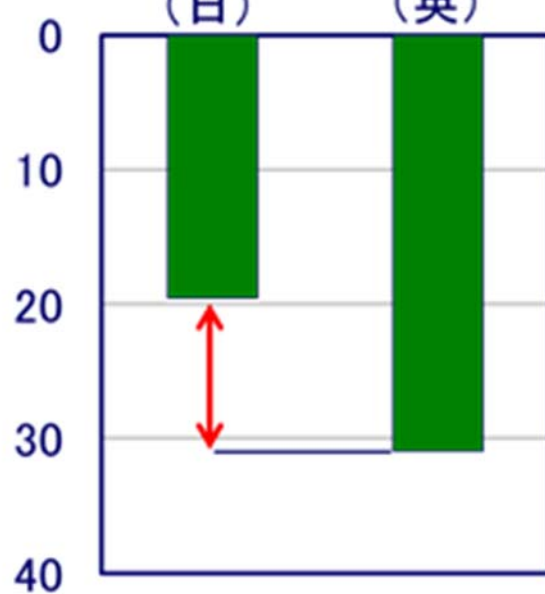
◆ 実証（二重課題実験）

{ 言語処理 } を同時に行う
{ 思考 }

日本語話者

母語 (日) 外国語 (英)

成績の低下率(%)



英語話者

母語 (英) 外国語 (日)

